

majotae

majotae BRAND BOOK

## 日本が世界に誇れるファブリック

古代から日本人の生活に欠かせない存在だった大麻布。

しかし、第二次世界大戦後に国内での栽培が制限されたことや、大麻繊維が紡績に適さないとされたことから工業化に乗り遅れ、今ではまったく一般に流通していません。

majotaeは、そんな「日本人が忘れてしまった布」である大麻布を、現代に甦らせたブランドです。

# BRAND STORY

majotae BRAND BOOK 02

## 時を超える布

日本人の生活に寄り添ってきた大麻布の歴史は古く  
約1万年前のものとされる、縄文時代創世記の集落の遺跡から  
大麻の縄が出土しています。

神道における神官の衣服、お祓いの幣(めざ)、注連縄(しめなわ)。  
これらはすべて大麻布でなければならないとされてきました。  
人びとは大麻布に特別な力を見だし、そこに神聖なものを感じていたのです。

そんな大麻布を、現代に甦らせたブランドが、「麻世妙—majotae」です。



高浜貝塚遺跡(福井県三方町)から出土した大麻布 写真提供:福井県立若狭歴史博物館

majotae BRAND BOOK 04

## 新しい時代のラグジュアリー

長い歴史と神聖なる背景をルーツとしたmajotaeは、現代において極めて優れた特性を持ちます。  
それは、新しい時代のラグジュアリーとも言うべき、持続可能な上質さです。

majotaeは、古来の大麻布が持つ特性を再現。

ハリがありながらも柔らかく、美しい光沢を持つ大麻布の手触りを、忠実に甦らせました。

その手触りは、使い込むほどに心地よく肌に馴染み、時をかけて育てるように、長くお使いいただけます。

また、大麻は、地球環境に大きな負荷をかけず栽培できる植物です。

成長が速く、痩せた土地や乾燥した地域でも育つため、極めて持続可能な素材です。

## 未来の伝統をつくる

過去に学び、未来を創造する。

本当に良いものを、長く、気持ちよく使い続ける。

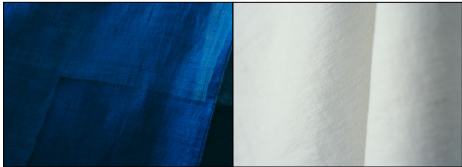
何かを犠牲にして続ける、意識しすぎるサステイナブルの発想をやめる。

気持ちいいサステイナブル。

majotaeは、布からライフスタイルを変え、新しいカルチャーをつくる

社会を変革するブランドです。

## 過去から未来へ



吉田コレクションより、江戸時代の種子(かたびら)

極細の糸が用いられ、今でも強りが残る大麻布

江戸時代は「柔らかい布が欲しければ大麻布に頼る」と言われた

最新の紡績技術で作られた大麻糸による大麻布

しなやかな強さ、強りと光沢を持つ

majotae BRAND BOOK 07



# ROOTS

majotae BRAND BOOK 08

# ひとりの男の夢

吉田典一は、現代美術家であり、古布の収集・研究者。  
その一人の男の夢から「majotae」は生まれました。

アーティスト・ローゼア・ボイスとの出会いをきっかけに  
日本各地を回り、アートの素材として古布を集めるうちに、ある気配に気づきます。  
広く「麻布」と大別されている古布の中に、独特の柔らかさ  
光沢を持つ白い布が生まれているのです。

吉田が想ったそれらの布は、大麻布でした。  
大麻布は、古来から日本人の生活に欠かせない存在であり  
その機能性と汎用性の高さから、農具から麻呂まで、乳服から肌着まで  
多様な用途で重宝されてきました。

吉田は、15年にも渡る自身の古布のコレクションを機分、  
文解を解読し、大麻の繊維組成を調べるうちに見えてきたのは、  
布を何度も水に晒し、天日に晒すなどの丁寧な工程によって生み出された  
大麻布のたえようのない柔らかさ、しなやかさ、つややかさでした。  
しかしながら、明治以降、紡績の難しさゆえに  
綿や化学繊維の大量生産によって衰退していきます。

さらに、1948年に大麻取締法が発布され、産地が免許制になると  
大麻布や大麻の糸は、世の中からはほとんど姿を消してしまいました。

大麻布の心地よさを、現代に呼び戻してほしい。  
かつては莫大な人力と時間を費やしてつくられていた大麻布を、  
現代でこそ可能な技術を使ってより多くの人に届けたい。

そんな思いのもと、年月をかけて試行錯誤を重ね、紡績技術の精度を上げ、  
製織技術の粋を極めた最新の技術で、  
古来の大麻布が、持つ極上のしなやかな肌触りを、忠実に踏襲させたものが  
現代の大麻布「majotae」です。

その極上の肌触りは、使い込むほど柔らかく、  
生地の色は純度を増していきます。

一人の男の夢がつくる、古くて新しい布「majotae」は、  
こうして誕生しました。

## 吉田 真一郎

現代美術家。古布収集・研究家。

1948年、京都府生まれ。20代から絵画制作を始め、75年に西ドイツへ渡り、現代美術家のヨーゼフ・ボイスに出会い、帰国後、ボイスの影響から古美術や民芸字を文字で勉強し始める。京大島立民俗博物館「京良晒」展、滋賀県彦根市立歴史文化博物館・東近江市立豊川博物館「高宮布」展、新潟県十日町博物館「四大麻布」展など、主に江戸時代の享麻布、大麻布の編織と糸の研究を発表してきている。2012年、国立民族学博物館「布と人間の人類学的研究」にて研究発表、共著に『別冊土曜 日本の自然布』(2004年／平凡社刊)などがある。



majotae BRAND BOOK 10

majotae DNA

majotae BRAND BOOK 11

## majotae DNA

### 風合い



「麻の素材はザラザラする」といった先入観を完全に無くす  
さらりとしたハリ感と、とろみのある柔らかさ。

majotaeは、大麻古布の持つ独特の柔らかさを  
当時手作業で行われてきた工程に着目し  
様々な加工を施すことで再現しています(国際特許取得)。

麻布の持つ多様な機能(吸湿性、保温性、速乾性など)に加え  
コットンの柔らかさと、シルクの光沢をあわせ持ち  
ずっと触れていたいと思う極上の肌触りは  
季節や流行にかかわらず  
一日中、一年中、気候を問わず肌を心地よく包み込みます。

## majotae DNA

### 経年価値



古代の大麻布の中には、しなやかな強度を持ちながら  
使い込むほどに肌に馴染み、柔らかく  
光沢と白さを増していくものがあります。

majotaeは、はこの経年価値を再現しました。  
使い続けることで、より白く、柔らかく、風合いが変化することで  
個々のライフスタイルに馴染んで、多様な価値を生み出します。

## majotae DNA

### 精神性



神社の鈴縄やしめ縄など

大麻は神の力が宿る神聖な素材です。

また、麻の葉は災いを防ぐ魔除けの意味があり  
精麻として、邪気を祓う力があるとされています。

majotaeは、フィジカルの側面だけでなく  
心身の精神的な安定や、気持ち良さにも寄与します。

## majotae DNA

### 究極のエコ素材



成長が速く、痩せた土地や乾燥した地域でも育つ特性を持つ大麻は地球環境に大きな負荷をかけず栽培できる植物です。

現在、約2万5,000種類の生活用品、工業製品に活用されており自然素材の中では、圧倒的な多様性、汎用性、機能性をあわせ持つ未来のエコ素材として、注目されています。



## majotae DNA

### サステイナブル



大麻古布の風合いと経年低値を再現したmajotaeは  
使い込むほど白さが増し、肌触りが良化する  
環境負荷が少ないエコ素材という2つの特長を持ちます。

本当に良いものを、長く、気持ちよく使い続ける。  
何かを犠牲にして続けるサステイナブルの発想をやめる。

気持ち良く、意識しすぎない、  
新しい時代のサステイナブルの概念をつくります。

## majotae DNA

過去と未来をつなぐ、相反する価値感 (AMBIVALENT)



majotae BRAND BOOK 17

# FUNCTIONALITY

majotae BRAND BOOK 18

## FUNCTIONALITY

### 3つの特長

乾くのが早く、清涼感がある

速乾性に優れていて綿よりも2割も早く乾き熱の伝導性も高いため、清涼感があります。

保温性が高い

綿と比較して保温性が高いため、冬でも暖かく、1年を通して衣料に使用できる素材です。

強靱なのに柔らかい

綿やリネンに比べ、引っ張りに対する繊維が強靱な一方、使用を重ねるうちに柔らかくなじむ特性を持っています。

## FUNCTIONALITY

### 機能性にも優れている「麻」

<p><b>肌ざわりが爽やか</b></p> <p>身につけた時に「シャリ感」や「ハリ」があり、暑い季節でも爽やかな着心地を感じさせてくれます。</p>	<p><b>吸湿・発散が速い</b></p> <p>吸湿・速乾性に優れています。熱の伝導率が高いため暑い季節の使用にも清涼感があり、また、保温性が高いため涼しい季節でも快適です。</p>
<p><b>丈夫なのに柔らかい</b></p> <p>丈夫な繊維で水に濡れるとさらに強さを増します。強度に優れる一方、使用を重ねるうちに柔らかく肌になじんでいきます。</p>	<p><b>上品な光沢</b></p> <p>リネンは亜麻色や白、ラミーも白く絹のような光沢があり、優雅な雰囲気を出します。染料が繊維の表層に高密度で集積するため、発色性に優れています。</p>
<p><b>混紡性に優れる</b></p> <p>他の繊維との混紡、交織を行っても麻の特性が失われず、むしろ相手繊維と融合して新たな風合いを生み出すことから、麻の混紡糸は広い用途に使われています。</p>	<p><b>エコロジー繊維</b></p> <p>植物性繊維のため生分解性(微生物によって分解される性質)に優れています。土に生まれ、土に戻るエコロジー繊維です。</p>

# majotae PRODUCTS

majotae BRAND BOOK 21

## CONCEPT

すべての過程において

圧倒的に気持ちいい

使い続けられる (サステイナブル)

# majotae

FABRICS

PRODUCTS



majotae BRAND BOOK 23



布からライフスタイルを変えていく、新しいカルチャーをつくる、社会を変えていく

# Contact Us

## お問い合わせ

エイベックス・エンタテインメント株式会社  
東京都港区南青山3-1-30  
majotaeプロジェクト担当

URL:<https://www.majotae.com/>  
Mail:[a-majotae@av.avex.co.jp](mailto:a-majotae@av.avex.co.jp)